

食欲の秋がやってくる！食の宝庫・高知県からお届けする美味しい情報

過疎化の進む村が、特産トマトを使ったオムライスで人気の観光地に  
**高知県『日高村オムライス街道』**  
 累計で経済波及効果2億円、販売数も10万食突破  
 『トマトの神様』プロジェクトの第3章スタート。

高知県の中央部に位置し、清流・仁淀川と緑豊かな山々に囲まれた日高村（ひだかむら）。人口約5,000人の村が、県内外から多くの観光客が訪れる人気スポットになっています。そのワケは、高糖度の特産品「シュガートマト」を使ったオムライス。村を東西に走る国道33号沿いを中心に、バラエティーに富んだオムライス提供店が並ぶことから、通称『日高村オムライス街道』と呼ばれています。ぜひ、各店の工夫を凝らした逸品をご賞味ください。



**イチゴを超える「糖度8.0」の特産「シュガートマト」。**  
**日高村の野菜、高知県産の鶏肉・卵、米を使ったおいしいオムライスが評判に。**  
**2014年度は6店舗で「3万8,300食」、経済波及効果7,000万円。**  
**2015年度は11店舗で「6万6,200食」、経済波及効果は2年間で2億円突破！**

日高村オムライス街道の人気の秘密は、まず何といても和・洋・中さまざまな店舗で提供されるオリジナルのオムライス。高糖度でコクも風味も豊かな特産シュガートマトを具材やケチャップ、ピューレとして使用しています。さらに、日本一の水質を誇る仁淀川流域で栽培された米、野菜なども味、鮮度ともに申し分なし。人口減少が進む中、「特産・名産物の地産地消で村を盛り上げたい」という村民の思いが込められています。2014年度に6店舗でスタートしたこのプロジェクトは、やがて口コミで広がり、県内外から多くの観光客が訪れるようになりました。2シーズン目となった昨年度までに経済波及効果は累計で2億円（日高村調べ）、オムライスの販売数も2年間で10万食を販売。今年度も、さらに数字を伸ばしています。



日高村は県庁所在地の高知市から車で約30分。JR四国の土讃線も停車します。

# 『日高村オムライス街道2016』の代表メニューをご紹介します。



## レストラン高知

### 「南国土佐のオムライス」

2015年5月に行われた「カゴメ・オムライススタジアム」で全国準グランプリ、ふるさと賞をW受賞。カツオのフリットが特徴的な人気料理。



## 大衆食堂えみ

羽根つきオムライス  
トマトの旨味を生かした昔ながらの一品



## 龍鳳

中華料理店らしい風味を効かせた一品。  
うれしい唐揚げ付き



## サンフラワーレスト

デミグラスのオムライスは、東京で腕を磨いたシェフ自慢の一品



## マンマ亭

オムライスとポークカツのコラボ。美味しすぎてペロリ



## ムラカフェひだか

しっかりと煮込んだデミグラスソースがオムライスファンの間で評判に



## 喫茶わのわ2号店

「お母さんの手作りケチャップオムライス」が大人気



## とまとすたんど

人気の「オムとまカレー」に続き「スープオムライス」登場



## 道頓堀たこやき

トマトピューレとケチャップを配合した焼きそばソースが◎



## 錦山カントリークラブ

牛タンと国産牛、トマトを4時間煮込んだデミグラスソースは絶品



## グリーンフィール

ゴルフ倶楽部 自家製トマトソースと具沢山のチキンライス

## 【2016シーズン 第3弾スタンプラリーを好評実施中～2017年3月26日】

★オムライスパスポート「オムパス」をもらって、いざ全店舗制覇へ

①参加11店舗でオムライスを注文して、スタンプラリーを希望すると、オムライスパスポート「オムパス」がもらえる

②スタンプを集めて3つの特典から選べる（1冊につき1回限り）

・4店舗制覇（300円割引）・8店舗制覇（1,000円割引）

・11店舗制覇（2,000円割引+オリジナルグッズ）

※参加11店舗での飲食または「村の駅ひだか」での買い物で特典割引が受けられます（オムパスとの引き換え）。

★全店舗制覇で、豪華なWチャンス！

・村長賞（33名に最高級シュガートマト「ロッソプレミアム」）・各店長賞（各店1名）





# 日高村に今夏、「トマトの神様」が降臨!?

## 高知県内の学生たちが、各店の繁盛を願う立体像を制作 日高村で初めて「オムライス大使」制度も導入

日高村オムライス街道のプロジェクト第3章は、「トマトの神様」がテーマ。観光誘客の促進とともに、特産のシュガートマトの県内外へのPRと販促につなげる取り組みがスタートしました。若い世代に地元産の食材・食文化について関心を高めてもらう機会として、高知県内の高校生（美術部）と高知大学（教育学部芸術文化コース）の学生たちが、各店舗に置いてもらう「トマトの神様立体像」を制作。今年8月19日、日高村村内の式典で、各店代表者に贈呈しました。また、同日に日高村で初めて設置した「オムライス大使」の委嘱式も行われ、日高村出身の漫画家くさか里樹さん、高知県観光PRに携わる（株）TAN-SUの山口泰志代表、日高村オムライス街道応援ソング「トマトの神様」を手がけたシンガーソングライターのリベットボタンが就任しました。



高知県には、オムライス以外にも  
「おいしい街道」があります！



日高村と国道33号でつながる、いの町には『いの生姜焼き街道』。町内18の飲食店で、名産の生姜を使った料理を提供しています。県西部では四万十町産の豚を使用した『四万十ポークどんぶり街道』も人気です。

オムライス大使に就任した3名。写真左から山口代表、リベットボタン、くさかさん。リベットボタンは応援ソングについて「日高村のみなさんにとって、トマトは太陽のような存在。そのトマトを使ったオムライスで、たくさんの人々が笑顔になるよう、願いを込めて作りました」と話しました。「トマトの神様」は、リベットボタンの公式サイトで試聴できます。  
☎ <http://rivetbutton.jp>

食の宝庫・高知の秋の味覚を味わえる

「土佐の豊穰祭2016」が、9月25日（日）に開幕します！

高知県は海・山・川・里の食材に恵まれた、食の大国。秋には戻りガツオや土佐あかうし、新米や水晶文旦などが旬を迎えます。県内7市町を会場に、各地で食のフェスティバルを開催します。

詳細は「土佐の豊穰祭2016」の公式サイトをご覧ください。

☎ <http://www.tosa-hojyosai.com>



【本リリースに関するお問い合わせ、取材依頼窓口】

★高知県観光政策課 担当：小松、田辺 TEL:088-823-9708 FAX:088-823-9256